



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月29日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 アトム

コード番号 7412 URL <http://www.atom-corp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小澤 俊治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 太田 一義

TEL 052-857-5225

四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第1四半期 | 12,606 | 5.8 | 203 | △65.4 | 230 | △61.9 | △70 | — |
| 27年3月期第1四半期 | 11,912 | 17.5 | 587 | 3.2 | 604 | 4.1 | 271 | △27.6 |

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 19百万円 (△92.9%) 27年3月期第1四半期 274百万円 (△14.0%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第1四半期 | △0.50 | — |
| 27年3月期第1四半期 | 1.37 | 1.35 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年3月期第1四半期 | 33,176 | 14,528 | 43.8 | 52.05 |
| 27年3月期 | 34,023 | 15,506 | 45.6 | 57.05 |

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 14,528百万円 27年3月期 15,506百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |
| 28年3月期 | — | — | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 2.00 | 2.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 27年3月期期末配当金の内訳 普通配当2円 記念配当3円

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 26,299 | 5.7 | 1,554 | △9.0 | 1,579 | △8.6 | 725 | △14.3 | 3.74 |
| 通期 | 53,558 | 6.0 | 3,324 | 1.0 | 3,351 | 0.3 | 1,402 | 5.9 | 7.22 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|---------------|----------|---------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 28年3月期1Q | 183,136,621 株 | 27年3月期 | 183,136,621 株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期1Q | 470,173 株 | 27年3月期 | 470,123 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 28年3月期1Q | 182,666,497 株 | 27年3月期1Q | 182,667,319 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法の基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は126億6百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益は2億3百万円(同65.4%減)、経常利益は2億30百万円(同61.9%減)、四半期純損失は70百万円となりました。

当連結累計期間において新規出店を4店舗、業態変更を2店舗、改装を8店舗行い、不採算店11店舗を閉鎖し、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は466店舗(直営店448店舗、F C店18店舗)となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

<レストラン事業>

レストラン事業につきましては、新店4店舗(「ステーキ宮」3店舗、「にぎりの徳兵衛」1店舗)をオープンし、業態変更を2店舗(「韓の食卓」から「かつ時」へ1店舗、「いろはにほへと」から「ステーキ宮」へ1店舗)、改装を8店舗(「ステーキ宮」3店舗、「にぎりの徳兵衛」2店舗、「味のがんこ炎」2店舗、「かつ時」1店舗)、不採算店2店舗(「ステーキ宮」1店舗、「カルビ大将」1店舗)の閉鎖を行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は255店舗となりました。

以上の結果、レストラン事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、80億94百万円(前年同期比12.8%増)となりました。

<居酒屋事業>

居酒屋事業につきましては、不採算店9店舗(「春花秋灯」2店舗、「北海道」2店舗、「いろはにほへと」2店舗、「TAPA」1店舗、「鳥の蔵」1店舗、「熱演食堂」1店舗)の閉鎖を行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は161店舗となりました。

以上の結果、居酒屋事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、37億11百万円(前年同期比5.0%減)となりました。

<エンターテインメント事業>

エンターテインメント事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は32店舗となりました。

以上の結果、エンターテインメント事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、6億42百万円(前年同期比5.4%減)となりました。

<その他の事業>

その他の事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末の店舗数はF C店18店舗となりました。

以上の結果、その他の事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、1億57百万円(前年同期比7.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8億47百万円減少し、331億76百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1億30百万円増加し、186億48百万円となりました。これは主に短期借入金の増加及び長期借入金の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ9億77百万円減少し、145億28百万円となりました。これは主に配当金の支払いによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は37億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億20百万円減少いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は10億29百万円となりました。

これは主に減価償却費の計上(5億68百万円)及び販売促進引当金の増減額(3億64百万円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は8億90百万円となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出(7億38百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は10億58百万円となりました。

これは主に配当金の支払額(9億56百万円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年4月27日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(平成27年7月29日)公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度は、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(会計上の見積りの変更)

従来より、当社において販売促進のための株主優待の利用による費用負担に備えるため販売促進引当金を計上しておりましたが、優待ポイントシステムの安定稼働を契機として、当第1四半期連結会計期間末において優待ポイントシステムを用いた見積りを行う方法に変更しています。この結果、従来の方と比べて、当第1四半期連結会計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2億38百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,637 | 3,717 |
| 売掛金 | 562 | 534 |
| たな卸資産 | 377 | 375 |
| その他 | 1,012 | 1,028 |
| 流動資産合計 | 6,591 | 5,655 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 12,204 | 12,300 |
| 土地 | 3,707 | 3,595 |
| その他(純額) | 2,927 | 3,010 |
| 有形固定資産合計 | 18,839 | 18,906 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 959 | 929 |
| その他 | 107 | 102 |
| 無形固定資産合計 | 1,066 | 1,032 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 5,890 | 5,940 |
| その他 | 1,729 | 1,735 |
| 貸倒引当金 | △94 | △94 |
| 投資その他の資産合計 | 7,526 | 7,582 |
| 固定資産合計 | 27,432 | 27,520 |
| 資産合計 | 34,023 | 33,176 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,886 | 2,918 |
| 短期借入金 | — | 550 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,498 | 2,422 |
| 未払法人税等 | 235 | 111 |
| 販売促進引当金 | 120 | 485 |
| 引当金 | 214 | 299 |
| その他 | 4,701 | 4,349 |
| 流動負債合計 | 10,656 | 11,136 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,308 | 3,971 |
| 資産除去債務 | 686 | 689 |
| その他 | 2,866 | 2,851 |
| 固定負債合計 | 7,861 | 7,512 |
| 負債合計 | 18,517 | 18,648 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,073 | 4,073 |
| 資本剰余金 | 7,116 | 7,116 |
| 利益剰余金 | 4,386 | 3,317 |
| 自己株式 | △189 | △189 |
| 株主資本合計 | 15,387 | 14,318 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 118 | 209 |
| その他の包括利益累計額合計 | 118 | 209 |
| 純資産合計 | 15,506 | 14,528 |
| 負債純資産合計 | 34,023 | 33,176 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 11,912 | 12,606 |
| 売上原価 | 3,685 | 4,043 |
| 売上総利益 | 8,226 | 8,562 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,638 | 8,358 |
| 営業利益 | 587 | 203 |
| 営業外収益 | | |
| 不動産賃貸料 | 110 | 106 |
| その他 | 36 | 41 |
| 営業外収益合計 | 147 | 147 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 49 | 44 |
| 不動産賃貸原価 | 77 | 74 |
| その他 | 3 | 1 |
| 営業外費用合計 | 130 | 120 |
| 経常利益 | 604 | 230 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 10 | 1 |
| 受取補償金 | 33 | 97 |
| 特別利益合計 | 43 | 99 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 86 | 158 |
| 減損損失 | — | 29 |
| 賃貸借契約解約損 | 2 | 7 |
| その他 | — | 2 |
| 特別損失合計 | 88 | 197 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 559 | 132 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 97 | 84 |
| 法人税等調整額 | 190 | 119 |
| 法人税等合計 | 288 | 203 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 271 | △70 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 271 | △70 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 271 | △70 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2 | 90 |
| その他の包括利益合計 | 2 | 90 |
| 四半期包括利益 | 274 | 19 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 274 | 19 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 559 | 132 |
| 減価償却費 | 536 | 568 |
| のれん償却額 | 25 | 29 |
| 販売促進引当金の増減額(△は減少) | 123 | 364 |
| 支払利息 | 49 | 44 |
| 固定資産除却損 | 86 | 158 |
| 減損損失 | — | 29 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 52 | 28 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 18 | 2 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 83 | 32 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 112 | △377 |
| その他 | 31 | 269 |
| 小計 | 1,680 | 1,283 |
| 利息及び配当金の受取額 | 11 | 11 |
| 利息の支払額 | △49 | △44 |
| 法人税等の支払額 | △203 | △220 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,438 | 1,029 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △808 | △738 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △168 | △137 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 104 | 90 |
| 事業譲受による支出 | — | △197 |
| その他 | △1 | 93 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △874 | △890 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 500 | 550 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △199 | △238 |
| 長期借入れによる収入 | 300 | 250 |
| 長期借入金の返済による支出 | △691 | △663 |
| 配当金の支払額 | △430 | △956 |
| その他 | △0 | △0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △521 | △1,058 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 42 | △920 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,747 | 4,637 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,789 | 3,717 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。